

## くさつの民俗芸能大集合！ 伝統芸能に触れよう！

草津宿街道交流館開館20周年を記念して、草津の4つの民俗芸能と和楽器の演奏をお楽しみいただけるイベントを開催します！

**演目** 下笠のサンヤレ踊り・志那のサンヤレ踊り・和楽器演奏集団「独楽」・上笠天満宮講踊り・渋川の花踊り

🕒 11月16日(土) 13:30~16:00  
**所** 草津アマカホール(草津三)  
**定** 300人(出入自由)  
**問** 草津宿街道交流館(草津三)  
 ☎567-0030、FAX567-0031



## 市指定文化財公開

西光寺では、市指定文化財に指定されている「絹本着色仏涅槃図(岳陽筆)」を一般公開します。通常は非公開の文化財ですので、この機会にぜひご覧ください。

🕒 11月4日(月・休) 13:00~16:00  
**所** 西光寺 茶所2階(南山田町)  
**他** 駐車場あり(大宮若松神社、南山田町)  
**問** 西光寺 ☎562-2222  
 歴史文化財課(6階)  
 ☎561-2429、FAX561-2488

## 本陣楽座 落語会 - 特別版 -

昨年、落語界の大名跡を襲名された四代目桂春団治さんの落語をお楽しみください！

**演者** 桂春団治さん  
 桂咲之輔さん  
 桂りょうばさん  
 🕒 12月7日(土) 13:30~15:30  
**所** 市民交流プラザ(野路一)  
**定** 120人(先着順)  
**¥** 600円  
**申・問** 史跡草津宿本陣(草津一)  
 ☎・FAX561-6636

## 日本遺産登録 芦浦観音寺 秋の一般公開

毎年恒例の秋の特別拝観です。境内をボランティアガイドが案内するほか、茶席や謡曲などの催しを行います。

🕒 11月23日(土・祝) 10:00~15:00(入館14:30まで)  
**所** 芦浦観音寺(芦浦町) **¥** 拝観料300円(茶席は300円別途要)  
**他** 駐車場あり(乗用車5台程度、無料)  
**問** 市観光物産協会(4階、商工観光労政課内) ☎566-3219、FAX561-2486

# くさつ 歴史ギャラリー 145

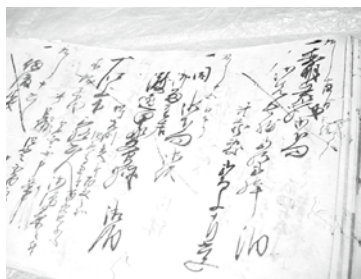
**問** 草津宿街道交流館(草津三)  
 ☎567-0030、FAX567-0031

## 草津宿を訪れた<sup>すめ</sup>寿明宮

江戸時代、將軍御台所(正室)は3代將軍徳川家光以降、代々、京都の宮家や公家の娘を迎えることが慣例となり、14名の姫君が江戸へ向かいました。史跡草津宿本陣に残されている宿帳の機能を有する「大福帳」には、本陣に宿泊した姫君たちの名前だけでなく、姫君たちの利用に合わせて屋敷内の修繕を行ったことなども記されています。そのような大福帳の中から、今回は草津宿を訪れた姫君、寿明宮の<sup>げこう</sup>下向に関する記録をご紹介します。

第13代將軍徳川家定は、嘉永元年(1848)年、正室であった関白鷹司政通の養女有姫に先立たれ、その後、嘉永2(1849)年に2人目の正室として、一条忠良の養女寿明宮を迎えました。婚礼に合わせて江戸へ向かう寿明宮は、同年の9月15日に京都を出発し、草津宿でお泊りになりました。

当時、草津宿には史跡草津宿本陣として現存する田中七左衛門本陣と、田中九蔵本陣、2軒の本陣がありました。本陣では、大名から休泊の予約が入ると、大名あ



▲嘉永2年 大福帳 (史跡草津宿本陣蔵)

てに休泊請書と休泊時の部屋割りのための本陣屋敷絵図が渡されるのが一般的でした。このときも寿明宮の下向に合わせて、本陣からは屋敷絵図の提出が行われ、嘉永2年の屋敷絵図には「一條(条)様御姫寿明君」の名がはっきりと記されています。同年の大福帳には、寿明宮の下向に合わせて「御留守居 渡辺甲斐守」が七左衛門本陣を利用したことが記録されていることから、寿明宮は九蔵本陣を利用したと考えられます。

史跡草津宿本陣に残されている大福帳や宿割りなどから、寿明宮の下向の際、女中や役人が休泊した脇本陣や旅籠屋を知ることができ、大規模な通行であったことや、対応に追われる当時の草津宿の様子をうかがうことができます。

